

北名古屋市市民協働推進事業補助金採択事業自己評価シート

事業名 WORLD IN きたなごや

団体名 NPO 法人クオリティー・オブ・ライフ

項 目	着目点	自己評価	自己評価コメント
公益性 公共性	・事業の紹介を積極的に行い、市民に開かれた事業でしたか	◎	多文化共生社会を目指すことや、自分たちが住む日本・北名古屋市という地域についての気付きといった主要テーマについてはイベントの内容で伝えられたと思います。
	・事業を実施することにより、不特定多数の市民の利益増進につながりましたか	○	今回は児童、学生を主なターゲットとしていました。更に幅広い年代層の人々に伝えていくことも必要と感じます。
	・事業を通じて市民の理解や参加、協力が得られましたか	○	団体外の方々とも一緒につくりあげていくために、今後の在り様、方法を模索していきたいと思います。
実現性 計画性	・当初の事業計画、予算計画は適切でしたか	△	年2回開催予定が1回になってしまいました。団体内の事業進捗管理等のブラッシュアップに努めます。
	・事業を確実に実施するために適切な体制でしたか	○	団体の人員、教育等を更に強化していく必要があります。
先駆性 協働性	・新たな成果や仕組みを生み出すなどの波及効果がありましたか	◎	在住外国人の方々の参加協力や、楽しめる内容を取り入れることができました。
	・他団体とうまく協働し、事業を進めることができましたか	○	少しずつ他団体様にも知っていただく事が出来たと思います。今後は更に踏み込んだ関係を実現していきたいです。
	・行政や団体が単独で行うより、効果をあげることができましたか	○	団体の中のノウハウや経験だけでは実現できないことを、行政のネットワークや枠組みとの組み合わせにより、相乗効果を生むことが出来ました。
継続性 自立性	・事業を継続するための計画、工夫、協力体制ができていますか	○	イベント内のコンテンツは、今後も取り入れていきたいものがたくさんあります。いかに多くの人のご協力を募り、参加していただけるかを検討したいです。
	・自己資金の確保に努めていますか	△	まだまだ厳しい現状です。
事業効果 有効性	・費用対効果を考え、経費削減などの工夫をしましたか	◎	団体内のノウハウ、人脈をフルに活用し、全員でコスト意識を高く持って活動しました。
	・当初の目標、目的どおりの成果が得られましたか	○	参加人数は目標に及びませんでしたが、アンケート結果を振り返ると、参加していただいた方々にイベントの趣旨はお伝えすることが出来たと思います。

自己評価：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全然できなかった ーわからない 又は該当しない